



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ベトリファイ(00857)	5.88	8.09
2 リー&ソ(00494)	3.56	3.79
3 シベック(00386)	5.68	2.16
4 AIAグループ(01299)	44.40	1.60
5 昆侖能源(00135)	5.92	1.37
6 瑞声科技(02018)	68.65	0.66
7		
8		
9		
10		
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国人寿保険(02628)	20.50	-7.66
2 Link REIT(00823)	50.20	-7.38
3 華潤置地(01109)	17.66	-7.15
4 交通銀行(03328)	5.64	-6.93
5 中国海外発展(00688)	20.95	-6.89
6 百麗国際(01880)	4.33	-6.88
7 東亜銀行(00023)	30.60	-6.56
8 中国蒙牛乳業(02319)	15.00	-6.48
9 ファイナ・コム(00762)	9.08	-6.39
10 ワーフ(00004)	52.25	-6.19

▼今週の主なイベント

- 12月19日(月)
- 【日本】金融政策決定会合(20日まで)
- 12月22日(木)
- 【米国】GDP確定値(7-9月)

【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落 率(%)	年初来騰 落率(%)	15年末株価
NYダウ	19,843.41	-8.83	-0.04	0.44	13.88	17,425.03
NASDAQ	5,437.16	-19.69	-0.36	-0.13	8.58	5,007.41
日経225	19,401.15	127.36	0.66	2.13	1.93	19,033.71
上海総合	3,122.98	5.30	0.17	-3.40	-11.76	3,539.18
滬深300(CSI300)	3,346.03	5.60	0.17	-4.23	-10.32	3,731.01
ハンセン	22,020.75	-38.65	-0.18	-3.25	0.49	21,914.40
H株	9,470.33	-8.83	-0.09	-4.03	-1.97	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.3%安と反落、上海総合指数は3.4%安と3週続落

香港市場ではハンセン指数が1週間で3.3%安と大幅に反落した。米FOMCの結果を受けて、米国の利上げペースが来年加速するとの観測が浮上。米ドル高と米長期金利の上昇を背景に新興国から米国への資金流出を警戒する売りが広がった。ハンセン指数は一時節目の22000ポイントを割り込む場面もあったが、終値ベースでは週を通じて同水準を維持した。本土市場では上海総合指数が1週間で3.4%安と3週続落。人民元安に伴う本土からの資金流出懸念に加え、保険資金に対する当局の規制強化が引き続き重しとなった。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、引き続き資金流出懸念が相場の重しに

香港市場は弱含みの展開か。米国の利上げペース加速への警戒感が強まるなか、今週も引き続き資金流出懸念が相場の重しとなりそうだ。また16日に閉幕した中国の中央経済工作会議で来年の金融政策について「穏健で中立的」との表現を使い、前年よりもやや引き締めの表現に改められたこともマイナス材料。クリスマス連休を前に手仕舞い売りも出やすい。本土市場も弱含みの展開が見込まれる。資金流出懸念に加え、南シナ海での無人潜水機問題を巡って米国との緊張が高まっている点がマイナス材料となりそうだ。

▼今週の期待材料

- ◆先週発表の11月の中国の経済指標は軒並み堅調、小売売上高は10.8%増で予想を大きく上回る伸びに
- ◆中国の小型車減税が17年末まで延長、税率5.0%から7.5%に引き上げも減税措置の年内終了を回避
- ◆中国当局が鉄鋼・石炭企業の債務の株式化を支持する方針を発表、優良企業に対する金融支援を強化

▼今週の懸念材料

- ◆中央経済工作会議で来年の金融政策を「穏健で中立的」にする方針を決定、前年よりもやや引き締めの表現に
- ◆人民元の間接レートが先週末に1米ドル=6.95円を突破、8年半ぶり安値更新で資金流出懸念強まる公算
- ◆南シナ海で米国の小型無人潜水機が中国側に奪われる事件が発生、米中の緊張の高まりがマイナス材料に

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港鉄路(00066): 中国鉄路総会社と戦略提携、鉄道建設や沿線開発などで協力
- ☆ 中国神華能源(01088): 11月の石炭販売量が13%増と2桁の伸び、生産量は18%増
- ☆ 中国人民保険(01339): 子会社3社の1-11月の保険料収入が14%増、伸び率加速
- ☆ 中国人民財産保険(02328): 1-11月の保険料収入が11%増と堅調、11月は13%増
- ◇ 中国全通(00633): 粉飾決算疑惑に全面反論、19日に取引再開
- ◇ 中国中煤能源(01898): 11月の石炭販売量が0.3%増と横ばい、生産量は11%減少
- ◇ 中国輝山乳業(06863): 空売り投資会社のレポートに反論、19日に取引再開
- ★ 盈徳気体(02168): 第三者割当増資の規模縮小を発表、役員を選任巡り内紛も発生
- ★ 万科企業(02202): 深セン市地鉄集団との資本提携交渉を断念、買収合戦が再び混迷
- ★ 秦皇島港(03369): 16年本決算は最大75%減益の見通し、石炭取扱量の減少響く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません